

令和 2 年度 事前評価実施地区一覧表

九州森林管理局

整理 番号	都道府県	事業実施主体		事業名	事業実施地区名		総便益 B （千円）	総費用 C （千円）	分析 結果 B／C	チェックリスト																備考
										Ⅰ 必須事項					Ⅱ 優先配慮事項											
															1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等								
										1	2	3	4	5	(1)		(2)	(1)	(1)	(2)	(3)					
															①	②					①	②	③	④	⑤	
1	佐賀県	九州森林管理局	佐賀森林管理署	森林環境保全整備	佐賀東部森林計画区	さがとうぶ	10,930,514	1,784,183	6.13	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A		
2	長崎県	九州森林管理局	長崎森林管理署	森林環境保全整備	長崎南部森林計画区	ながさきなんぶ	9,261,098	2,832,193	3.27	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A		
3	宮崎県	九州森林管理局	宮崎北部森林管理署	森林環境保全整備	耳川森林計画区	みみかわ	8,317,817	1,990,542	4.18	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A		
4	鹿児島県	九州森林管理局	鹿児島森林管理署	森林環境保全整備	始良森林計画区	あいら	14,926,334	2,005,581	7.44	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A		
5	鹿児島県	九州森林管理局	屋久島森林管理署	森林環境保全整備	熊毛森林計画区	くまげ	14,920,793	2,072,856	7.20	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A		
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										
16																										
17																										
18																										

記載要領

1. 治山事業、森林整備事業ごとに別葉とする。
2. 事業実施主体は、事業を実施する森林管理署等の名称を記載する。
3. 事業名は、治山事業にあつては、「国有林治山事業実施要領」の第3に定める事業区分を記載する。
森林整備事業にあつては、森林環境保全整備事業と記載する。
4. 事業実施地区名は、運用第2の区分による。事業実施地区名には、ふりがなを付す。
5. 総便益及び総費用は、千円未満四捨五入とし千円単位で記載する。
6. 分析結果は、小数点以下第3位四捨五入とし小数点以下第2位まで記載する。
7. チェックリストの各項目は、各判定基準に基づき、必須事項については「○」又は「－」を、優先配慮事項については「A」、「B」、「C」又は「－」を記載する。